



ちば「炎の仲間」

発行
 一般社団法人千葉県LPガス協会広報委員会
 〒260-0024 千葉市中央区中央港1-13-1
 TEL 043-246-1725
 FAX 043-243-6781
 E-mail : chibalpg@chibalpg.or.jp
 http://www.chibalpg.or.jp
毎月10日は保安の日

第3・4回 定例支部長会を開催

去る10月11日(水)に第3回、11月16日(木)に第4回定例支部長会を共に午後1時30分より、千葉県ガス石油会館5F会議場に於いて開催しました。

議事内容は、協会運営に係る次の2項目でした。

- I. 「会員」「支部」「協会」の行う事業について
- II. 財政再建について

I. 「会員」「支部」「協会」の行う事業について

支部長会では、「支部事務の簡素化」の議論が本年7月から4ヶ月を掛けて行われていました。千葉県内の地域的や歴史的な問題はありますが、「会員」「支部」「協会」の行う事業は、次のようにまとめられ、組織としての協会運営(活動)が確認されました。

今後は、実のある協会活動を行うには、従来の支部を中心としたつながりだけではなく、大手事業者にも今まで以上のご協力を頂き、全会員が同じ方向性を以て協会運営をしていくことも確認されました。

- 1 協会は、県から認可を受け登記した定款に定める目的並びに事業の範囲内で事業を行う。
- 2 会員は、商業登記した定款に定める目的並びに事業の範囲内で事業を行う。
- 3 支部は、従来から独自性を以て事業を遂行してきたが、一般社団法人を選択する際に、会員が真に望めばいつでも公益社団を選択できるように支部は協会と一体となるように定款並びに公益目的支出計画を立てていることから、一般社団法人千葉県LPガス協会...支部として活動する場合には、協会の定款に定める目的並びに事業の範囲内で事業を行う。

当協会事業は、定款の目的に基づき執行理事会において企画した事項を理事会、社員総会に諮り、決定した事項を総務委員会、広報委員会、相談所委員会、保安委員会、流通委員会、需要開発委員会、スタンド委員会、青年委員会の8委員会、並びに18支部を以て執行することとしております。

II. 財政再建について

協会の財政再建は、上記I. が確認されたことにより具体的な議論が開始されることになりました。

「会員」「支部」「協会」の行う事業は、その三者にとって利益のあるものでなければ、どこかに歪み^{ひずみ}が起こることは必定でありましょう。今後は、今まで以上に会員は自らの利益を念頭に協会運営に係る人選を行い、協会(=理事)は、LPガス業界を考え協会事業を決定し、支部及び会員はその事業を推進する。協会の財政は、その運営に必要な経費を会員がどの様に会費額を配分するのかが今後の議論になります。

従って、時間的に今年度中ではなく、次年度事業になります。

協会では、当然のこととしてその前提としての経費の見直しや節約は、実施しております。

県内3会場で実施 LPガス災害事故防止セミナー

当協会では、平成29年度LPガス災害事故防止セミナーを10月17日(火)成田国際文化会館小ホール、18日(水)流山市文化会館ホール、19日(木)千葉市民会館小ホールにて午後2時より、開催しました。

LPガス災害事故防止セミナーは、平成27年度から3年間に亘る県からの受託事業の一つとして開催しました。3年間の対象事業所数809に対して773事業所(受講率95.6%)が参加しました。このセミナーを含む県受託事業は、次の3つの業務からなります。

1. 地震・津波対策としての災害事故防止セミナー
2. 各種のイベントの際に「災害事故防止パンフレット」を配布し、県民に対して災害事故防止を啓発する事業
3. ガス放出防止機器等の設置状況に係る実態調査事業

この事業は、平成23年の東日本大震災の教訓を踏まえて行う、県からの委託事業です。上記の3業務を行うことにより、災害時におけるLPガスの事故防止を図ることが目的です。

我々、LPガスを供給する者の使命は、県民の生活に密着した重要なエネルギーであるLPガスを、お客様である消費者の方々^{あなた}に安心してお使い頂くことにあります。

元愛知県協会の専務理事寺島講師は、「お客様の利益は、自分に帰ってくる。」また、LPガス供給機器工業会の斉藤講師は、「供給設備は、転ばぬ先の杖。」と話されていました。

お客様のことを考えた先行投資は、原価計算に基づき、回収することにより健全経営を行い、災害による事故防止を図ることによりお客様から喜んでいただけることが重要です。セミナーへの参加、災害啓発を図り、安全装置付きの供給機器を普及し、災害時の事故防止を図ることが目的です。セミナーへの受講率や報告書の提出率の向上が目的ではないことを肝に銘じましょう。

なお、3年間のセミナー参加者及びガス放出防止機器等設置率は下表のとおりでした。

LPガス災害事故防止セミナー受講状況

	平成27年度	平成28年度	平成29年度		合計
			未受講事業所	対象事業所	
対象事業所数	258	240	(115)	311	809
受講事業所数	194	189	390		773
受講率(%)	75.2	78.8	91.5		95.6
未受講事業所数					36

ガス放出防止機器等普及状況

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
消費者戸数(戸)	865,221	856,075	842,310	
供給設備数(施設)	611,594	601,089	584,119	
鎖又はベルトの二重掛け実施状況	施設数	46,003	59,103	60,336
	割合(%)	7.5	9.8	10.3
ガス放出防止機器等設置状況	施設数	207,511	260,675	275,484
	割合(%)	33.9	43.4	47.2

業界最新情報は協会HPの活動便りから!

お知らせコーナー 千葉県防災危機管理部産業保安課 保安対策室



本県の液化石油ガス保安行政の推進につきましては、日頃から御協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

1 平成 29 年度液化石油ガス・高圧ガス保安活動促進行事の実施について

県では、9 月から 11 月に空気呼吸器装着訓練、高圧ガス製造事業所ミドルセミナー、液化石油ガス事故防止に関するポスターコンクール、高圧ガス保安大会、高圧ガス輸送車等防災訓練等の保安活動促進行事を実施しました。貴協会及び協会の皆様の御協力をいただき、おかげさまで本年度も各行事を成功裏に終了することができました。心よりお礼申し上げます。

最優秀賞 2 作品

< 小学校低学年の部 >

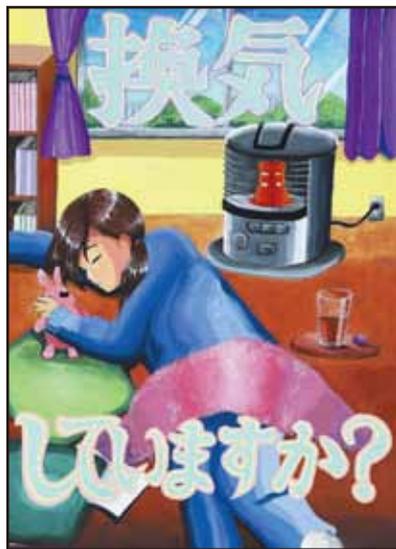
千葉市立 蘇我小学校 3 年
ほりうち ななみ
堀内 菜々美 さん



ユニークなイラストとカラフルな色彩が印象的な作品です。呼びかけの言葉も明確で、見る人に伝えたいことをわかりやすく表現しました。子供らしい、のびのびとした作品です。

< 中学校の部 >

鎌ヶ谷市立 第四中学校 2 年
よしむら
吉村 まどか さん



ガスストーブで温められた部屋での昼寝。一見平和に見える日常生活にひそむ危険を表現しています。印象的な画面構成と抜群の表現力で完成度の高い作品に仕上げました。

優秀賞 1 作品

< 小学校高学年の部 >

千葉市立 蘇我小学校 5 年
こいずみ めえ
小泉 芽絵 さん



LP ガスのキャラクターと手をつなぐ子ども達。あたたかな雰囲気イラストに、あざやかな色彩を組み合わせ、印象に残るポスターになりました。

2 台風等による風水害への対策の徹底について

平成 29 年 10 月 22 日から 23 日にかけて、台風 21 号が本県にも多大な被害を発生させたところですが、その中で、強風や高潮により液化石油ガス供給設備の倒壊被害が 4 件報告されています。

いずれの供給設備も、幸いにしてガスの漏えいのみで、大きな被害はありませんでしたが、今後更なる風水害対策の徹底が求められます。

各液化石油ガス販売店等は、下記の内容を十分ご理解いただくようお願いします。

- ・ 充てん容器等については、法令等の規定による「転落、転倒による衝撃及びバルブの損傷を防止する措置」を徹底するとともに、ガス放出防止型高圧ホースの設置や充てん容器の二重掛け措置を進めること。
- ・ 台風等の襲来により、風水害の発生が想定される場合には、保安機関としての緊急時対応体制を強化すること。
- ・ 風水害などの自然災害に起因する事案であっても、ガスの漏えいや火災などが発生した場合には、「液化石油ガス一般消費者等に係る事故時の通報系統」により、県産業保安課あて通報を行うこと。

3 平成 29 年 10 月 1 日からの防災危機管理部産業保安課保安対策室の配置について

防災危機管理部産業保安課では、平成 29 年 10 月 1 日付で配置の変更がありました。液化石油ガス・冷凍担当の職員と担当地区をお知らせします。

保安対策室

副課長兼保安対策室長 江澤 昌夫
主 幹 菊池 滋

液化石油ガス・冷凍担当 (担当地区)

主 査 上原 健 (市原・山武・長生管内)
副主査 堀中 洸太 (東葛・印旛管内)
副主査 福井 潤一 (千葉・香取・海匝・君津管内)
技 師 佐藤 優樹 (葛南・夷隅・安房管内)

第39回 千葉県高圧ガス保安大会を開催

平成29年10月24日(火)に三井ガーデンホテル千葉に於いて、千葉県と一般社団法人千葉県LPガス協会、一般社団法人千葉県高圧ガス保安協会、一般社団法人千葉県冷凍設備保安協会、千葉県高圧ガス流通保安協会、千葉県冷凍空調設備協会の関係5団体による千葉県高圧ガス保安大会が開催されました。



白土 一彦氏

当協会では白土一彦氏(有限会社白土商店:銚子支部)が多年にわたる業界発展に貢献し、保安確保に尽力された功績に対する保安功労者として知事表彰を受賞されました。

また当協会協会長表彰として、右表のとおり優良事業所7社、優良従業員9名の方が受賞されました。

なお、小中学校の児童・生徒を対象としたポスターコンクールでは、優秀な作品に対し

て千葉県知事の「最優秀賞」2名、「優秀賞」1名、千葉県LPガス協会長の「優良賞」3名に、ポスターを投影しながらの表彰が併せて行われました。

閉会後の記念講演は、高橋澄子氏(株式会社MOMO代表取締役:経営コンサルタント)をお招きし、『一人間の本性を知る-安心と安全を守る個人と組織のつくり方』との演題で行われ、盛会裏に終了いたしました。

優良事業所表彰

支部名	優良事業所名	代表者名
松戸	ENEOSグローブエナジー(株)関東支社京葉支店	辻 昌徳
柏	(株) タ ク ミ	清水 浩之
山武	(有) 尾 崎 燃 料	尾崎 喜久夫
海匠	(有) 野 口 商 店	野口 幸啓
銚子	(株) 星 野 プ ロ パ ン	星野 晴彦
安房	(有) ネモトオイルセンター	根本新太郎
木更津	(株) 堀江商店石油瓦斯部	堀江秀之介

優良従業員表彰

支部名	優良従業員名	事業所名
千葉	岩田 久利	並木商事(株)
船橋	肘井 秀之	(有)野本エルピー商会
柏	足達 伸一	(有)足達商店
山武	小川 善行	小川十商店
海匠	高品 誠	金屋商店
安房	太田和 克彦	(有)外房鴨川ガス
長夷	渡邊 仁	オータキ産業(株)
木更津	松崎 房行	(有)松崎プロパン
農協	稲垣 弘志	いすみ農業協同組合黒原ガス事業所

第54回 高圧ガス保安全国大会開催



青木 秀夫氏



齋藤 豊久氏

平成29年10月27日(金)に高圧ガス保安協会主催、経済産業省後援による第54回高圧ガス保安全国大会が、ANAインターコンチネンタルホテル東京で開催されました。

当日は、午前10時30分から青木豊彦氏(株)アオキ 取締役会長)による「町工場のモノづくりへのチャレンジ精神とそれを支える人づくり」の演題による技術講演会、午後1時から経済産業大臣表彰と、高圧ガス保安協会会長表彰の表彰式が行われ、午後3時25分より谷川民生氏(国立研究開発法人産業技術総合研究所情報・人間工学領域 人工知能研究センター副センター長)から、「IoT・AI技術の活用によるデータから価値を生む時代」との演題で特別講演会が催され、盛会裏に大会は終了しました。

当協会からは、青木秀夫氏(有)青木酸素商店:安房支部)、齋藤豊久氏(齋藤液化ガス(株))の2名の方が高圧ガス保安協会会長表彰の保安功労者として受賞されました。受賞者の皆様、大変おめでとうございます。

LPガス消費者保安推進大会を開催

LPガス安全委員会は、平成29年10月26日(木)に如水会館(東京都千代田区一ツ橋 2-1-1)でLPガス消費者保安推進大会を開催しました。

本表彰は、自主保安活動を推進し顕著な功績を挙げた液化石油ガス販売事業者等を表彰することにより、保安意識の高揚を図り、以て液化石油ガスによる一般消費者等の事故を撲滅することを目的としています。

表彰の種類は、(1)保安優良液化石油ガス販売事業者表彰と、(2)保安功労者(個人)、優良液化石油ガス関係団体及び優良保安機関の表彰の2種類です。

当協会は、自主保安チェックシートの提出率が3年間連続して100%

だったことからLPガス安全委員会会長特別表彰を受賞しました。今後は、提出率だけではなく、得点が100点に近づくよう努力しましょう。全国平均得点は、65.2点に対して当協会の得点は60.5点でした。

表彰式後には、全国地域婦人団体連絡協議会の夏目智子氏から静岡県地域女性団体連絡協議会の目的である「誰もが安心していきいきと暮らせる、平和で安全・安心な地域社会の創造に取り組むこと。」についてのお話を受賞者挨拶として頂きました。

また、記念講演では、池田純氏から「横浜 DeNA ベイスターズはなぜファンと顧客が増えたのか?~横浜スタジアムが連日満員だった理由~」の演題で、ふれずに「超常識」でテコの原理を働かせた5年間の契約社長時代の経験を実話を含めて興味深く拝聴させていただきました。

平成29年度 千葉県高圧ガス輸送車等防災訓練を実施

去る11月17日(金)、午後1時より、旧木更津市役所西側駐車場に於いて、平成29年度千葉県高圧ガス輸送車等防災訓練が実施されました。

この訓練は、千葉県及び千葉県高圧ガス地域防災協議会の共催で実施され、千葉県防災危機管理部長を本部長とし、各関係機関、関係団体及び事業所が参加し、高圧ガス輸送車の移動中における事故等を想定し、関係者が見守る中各種の訓練が実施されました。

当協会は、木更津支部のENEOSグローブエナジー(株)、(株)サイサン木更津営業所、(株)堀江商店石油瓦斯部、角屋商店、(株)ザ・トーカイ木更津支店、(有)田丸プロパンの皆様にご協力を頂きLPガス・カートリッジ缶等の破裂燃焼実験に参加致しました。

当日は、好天にも恵まれ、風もなく、破裂燃焼実験では着火等がスムーズに行うことができました。

また、皆様に「災害に強いLPガス」をご理解いただくため、木更津支部で災害用炊き出し設備を展示し、「オニオンスープ」を提供いたしました。参加者には、体が温まると大好評でした。

なお、同ブースでは、10月24日に開催された千葉県高圧ガス保安大会において、液化石油ガスの事故防止ポスターコンクールで最優秀賞を受賞した小中学生のポスター展示や「ガス放出防止型高圧ホース」及び「FRP容器」の展示説明を行いました。

参加者の皆様、ご苦労様でした。



ガスのメリット・デメリット ～手焼きせんべい体験を通して～

銚子支部 飯田博之

月日の経つのは早いもので、一年で最も慌ただしい季節になってきました。暑い夏が終わったと思ったら、10月には季節外れの大型台風が訪れました。地球温暖化の影響による異常気象なのか、台風や大雨で甚大な被害をもたらすことも多くなったように思えます。災害時の経験から、常日頃から災害へ備えての蓄えを準備しておくのが大事ですが、喉元過ぎればというやつで、ついつい忘れがちになってしまいます。

水道・電気などのライフラインが絶たれたとき、LPガスは災害時に強いものとしてメリットがある一方で、火は危ない、火を扱うこと自体怖い、最近のマンションではガスが使えないなど危ないイメージが先行している感もあります。

弊社ではLPガス・燃料の他、せんべい生地の製造卸売をしているので、イベントで「手焼きせんべい体験ワークショップ」を開催することがあります。

その時に使うのがカセットコンロや、長時間使うときは2kgボンベと卓上コンロを持っていきます。そして使うのはホームセンター等

に売っているお餅を焼く網。この網をコンロに載せて、中火で予熱し、おせんべいを網に載せたら、とにかく焦げないようにおせんべいをトングで10秒に一度ひっくり返し続けて、7～8分で焼き上がり。



こんがり焼きたておせんべいに、お醤油をつけて美味しくいただけます。子どもたちは勿論、親御さんも楽しんで焼いています。

勿論火を扱うので火傷などの危険を伴いますが、危ないと遠ざけてしまうよりも、ガスにはメリットとデメリットがあって、火とガス機器のきちんとした使い方、ヒヤッとした時の対処方法などを、楽しい手焼きせんべい体験から学んで、ガスは便利で上手に付き合っていくことで色々出来るんだよとアピールしていければと思います。

※ガスコンロで手焼きせんべいは、弊社ホームページ本格的な焼き方 <http://www.nemoto.ecweb.jp/yakikata.html> をご覧いただきたいと思います。

千葉県・滋賀県 青年委員会交流研修会 に参加して

青年委員会 市原支部 桑原一貴

秋を通り越し初冬の寒さとなった10月15日から16日、平成29年度の青年委員会研修として滋賀県草津市を訪問して参りました。

今回の研修内容は、滋賀県内で販売店を運営されております方の講演、また、積極的に火育活動をされている滋賀県青年委員会の取り組み解説と、我々千葉県青年委員会の火育活動紹介および意見交換でした。

まず第一部として、有限会社中村ホームガス代表取締役・中村幸太郎社長から、「ガスのプロショップとは - お客様サービス向上のための合理化」と題し、ご講演いただきました。

同販売店は得意先軒数からしますと小～中規模販売店ではありますが、中村社長と3人の息子さんのご尽力によって、年間販売トン数を年々増加されております。

県内同業他社と共同出資会社を設立することによって集中監視セン



ターの立ち上げやクレジットカード決済の共同運用化、リース契約によるガス器具への燃費・買い替えの促進、

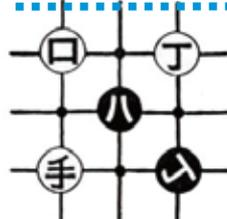
容器の自社配送化等、その試みは数々あります。またそれと同時に、できる限りお客様と顔を合わせることで、使用されているガス器具によっては料金を引き下げること、逆に無償配管は一切しない方針を曲げないこと等、参考になることが非常に多く、また、ガスのプロとしてのプライドも感じ、今後の業務に取り入れ、生かしていきたいことが多く、非常に貴重な講演でした。

第二部では、滋賀県青年委員会が以前より取り組んでいらっしゃる火育活動と、我々千葉県青年委員会が数年前より行っております火育活動の紹介を相互に行いました。

滋賀県では、LPガス容器が登場する絵本「たこやきのたこさぶろう（長谷川義史氏・著）」を、かねてから園児に読み聞かせをされていた草津市の草津大谷保育園の勝島保育士から、園児の間でLPガス容器がブームになっていると青年委員会会員に話があり、そこから同保育園と同青年委員会の交流が始まり、現在に至っております。

勝島保育士や滋賀県LPガス協会の駒井課長からのお話とともに、実際の活動風景をビデオで拝見しましたが、配送車やバルクローリーで保育園を訪問し、本物のガス容器を転がす場面では、園児たちは大喜び。容器を設置してたこ焼きに見立てたケーキを園児たちと一緒に作って試食したり、またある時は地元のゆるキャラとタイアップして地元テレビ局の15分番組で保育園でのLPガスイベントを丸々放送してもらったりと、同保育園と密に繋がっております。

また、それ以外にも、千葉県と同じく小学校での火おこし体験教室を行ったり、祭りやイベントへのガスコンロでの調理体験ブースの出店等、積極的にされており、駒井課長のバイタリティーも含め、非常に刺激になりました。我々千葉県青年委員会も、子どもたちへの火育は活動の一つの柱に掲げております。滋賀県青年委員会の継続的かつ積極的な取り組みを吸収し、今後の活動に生かしていければと感じました。



このところ大企業の不祥事が多く見受けられます。神戸製鋼のデータ改ざんに始まり、日産自動車では資格がない社員が完成検査を行っていました。スバル自動車でも30年以上前から、資格がない社員が完成検査を行っていたことが明らかになりました。

また、商工中金では制度融資で不正を繰

り返して行われたことで813人もの職員が処分される事態となりました。

ただ、我々にとっても他人ごとではありません。

大企業であれば、商工中金のように社長の首のすげ替えで済みますが、我々中小企業ではそうはいきません。我々中小企業にとっては、廃業という最悪の事態を招きかねません。

規模の大小にかかわらず、「対岸の火事」ではないことを認識しておきましょう。

はやいもので、今年もあと1か月となりました。1年間ありがとうございました。

エネルギーの自由化に伴い障害はたくさんありますが、会員同士が切磋琢磨して、明るい未来を切り開いていきましょう。

来年が会員皆様にとって良い年となることを祈念いたしまして編集後記とさせていただきます。 染谷 安則 記

空家の充てん容器は必ず撤去しましょう！